



平成23年2月3日

各 位

タ ッ タ 電 線 株 式 会 社  
(代表者名) 取締役社長 木村 政信  
(コード番号5809 東証・大証第1部)  
(問合せ先) 常務取締役 総務部 経理・財務担当部長 松本 一郎  
TEL (06) 6721-3011 (代表)

特別損失の発生および業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成22年10月29日に公表した平成23年3月期通期累計期間（平成22年4月1日～平成23年3月31日）の連結業績予想について下記の通り修正いたします。

平成23年3月期 通期累計期間（平成22年4月1日～平成23年3月31日）連結業績予想の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当り当期純利益
前回発表予想 (A) (平成22年10月29日発表)	39,500	1,450	1,500	300	4円70銭
今回発表予想 (B)	42,500	1,950	2,000	380	5円95銭
増減額 (B-A)	3,000	500	500	80	—
増減率 (%)	7.6%	34.5%	33.3%	26.7%	—
(ご参考) 前期実績	35,442	812	878	407	6円26銭

修正の理由および特別損失の発生について

1. 売上高は、銅価の上昇、電子材料需要の増加により前回予想に対し上回る見込みであります。利益面では、電線部門は事業環境の一段の悪化により収支の回復は遅れる見込みですが、下期に減少すると予想していた電子材料部門の付加価値の高い導電機能性材料関連製品の需要が依然好調であり、このため営業利益、経常利益、当期純利益は前回予想を上回る見込みであります。
2. また、当第3四半期に債務保証損失引当金の追加繰入174百万円を特別損失に計上したこと等により、当期純利益の増加額が経常利益の増加額に比べ低くとどまっております。

※上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績値は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上